

SANEI製のシングルレバー式(デッキタイプ)に



シングル混合栓用分岐アダプター

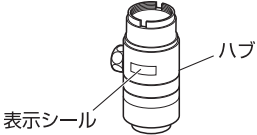
B98-B の取り付け方

代表機種	一般用 [ワンホールタイプ] ..K870DV・K870JDV・K870JJDV・4・K870JJDV・5・K870JMV・K870JMV・4・K870JMV・5・K870MV・K87DV・K87JDV・K87JDV・4・K87JDV・5・K87SDV [台付タイプ]K67DV・K670MV・K77DV	お問い合わせ 販売元 S A N E I 株式会社 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号 カスタマーセンター ☎ 0120-06-9721 受付時間 9：00～17：30 (土日祝除く) ホームページ http://www.san-ei-web.co.jp
	寒冷地用 [ワンホールタイプ] ..K870DK・K870JDK・K870JJDV・4・K870JDK・5・K870JMK・K870JMK・4・K870JMK・5・K870MK・K87DK・K87JDK・K87JDK・4・K87JDK・5 [台付タイプ]K67DK・K670MK・K77DK	

- 施工の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

(注)取り付ける前にハブにはり付けている表示シールを確認してください。

表示…B98 - B黒色

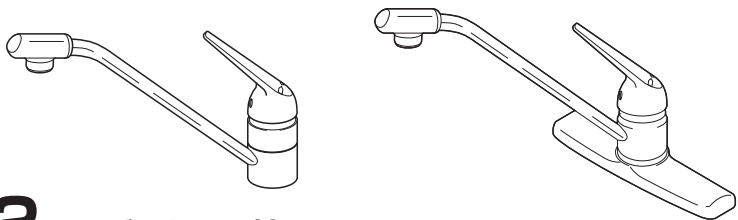


◎記載しているイラスト(水栓)は、代表機種であり他の機種とは多少、外観と分解が異なる場合がありますので十分注意して取り付けを行ってください。

◎水栓のカートリッジ弁座の向きを変えて、逆配管の処置(通常の配管は左側が湯、右側が水)を行っている場合、分岐アダプターは取り付け出来ません。

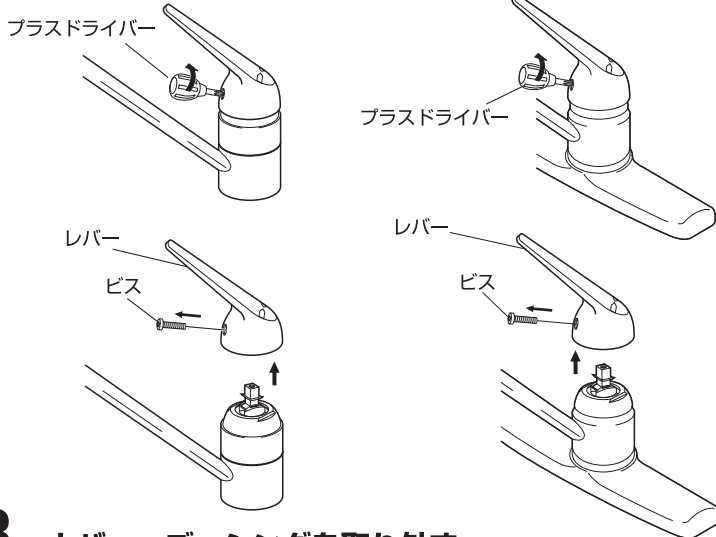
1. まず、水道メーターの止水栓またはバルブを閉じる。

！ 水栓から水が出ない事を確認してから下記の要領にしたがって、作業を行ってください。



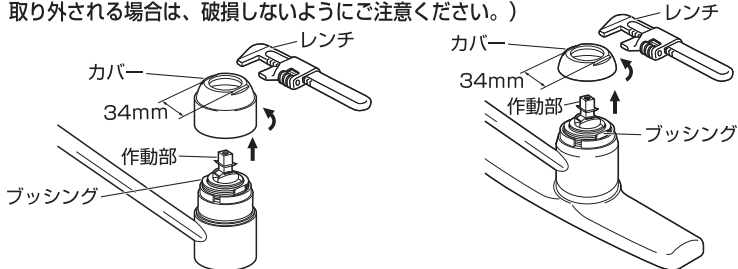
2. レバーを取り外す。

レバー前側のビスをプラスドライバーでゆるめ、上に持ち上げ、レバーを取り外す。(お知らせ：ビスを抜かれる場合は、紛失しないようご注意ください。)



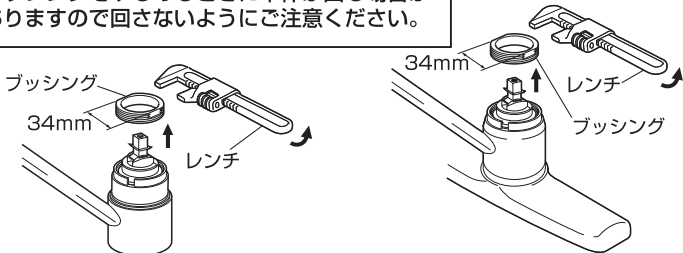
3. カバー・ブッシングを取り外す。

3-1：手でカバーを持ち、時計とは逆の方向に回して取り外す。(樹脂製のため、レンチ等で取り外される場合は、破損しないようご注意ください。)



3-2：レンチ等で、ブッシングを時計とは逆の方向に回して取り外す。

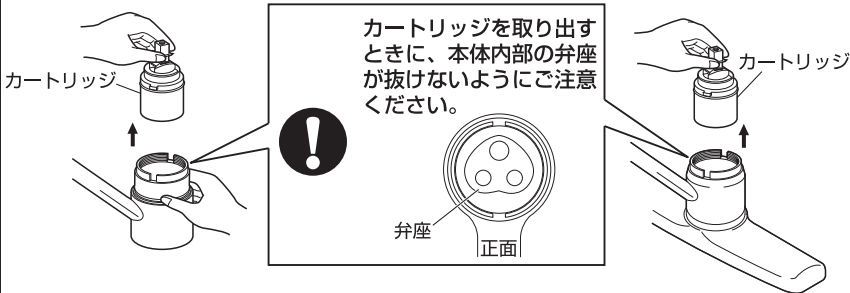
！ ブッシングをゆるめるときに本体が回る場合がありますので回さないようご注意ください。



- ◎凍結のおそれのある場所への設置はお避けください。水漏れのおそれがあります。
- ◎給水圧力0.6MPa(6kgf・cm²)以上ある場所は市販減圧弁にて0.2MPa(2kgf・cm²)程度に減圧してください。

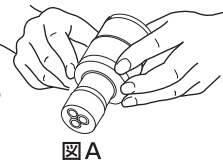
4. カートリッジを取り外す。

水栓本体を手で持ち、カートリッジを持ち上げる様にして取り外す。



5. 分岐アダプターを取り付ける。

5-1：シングル分岐の本体を(図A)のように押し出し、シングル分岐本体のピン(凸部)2本を手前にし、分岐取り出し口の方向(左・右)を決め、シングル分岐本体(凹部)とハブ内部のピン(凸部)1本が合うように(図B)、下から押し上げ、はめ込む。(注意1)(注意2)



注意1：取り付け時にシングル分岐混合栓を上下に動かす場合は、ゆっくりと動かしてください。シングル分岐水栓に取り付けられているパッキンが損傷し、水漏れするおそれがあります。

注意2：出荷時は、分岐取り出し口が水栓に向かい右に付きます。シングル分岐本体凹部とハブ内部の凸部に確実ににはめ込まれているか確かめてください。

5-2：シングル分岐を取り付ける前に同梱している化粧リング(大)・(小)の組み替え作業を行う。

●ワンホールタイプ(K870DVなど)の場合
図Cのように、化粧リング(大)・(小)の順に内部にくぼみのある方を下に向け、水栓全体にはめ込む。

●台付タイプ(K67DVなど)の場合
図Dのように、化粧リング(大)・(小)をはずし、化粧リング(小)の内部にくぼみのある方を下に向け、水栓全体にはめ込む。

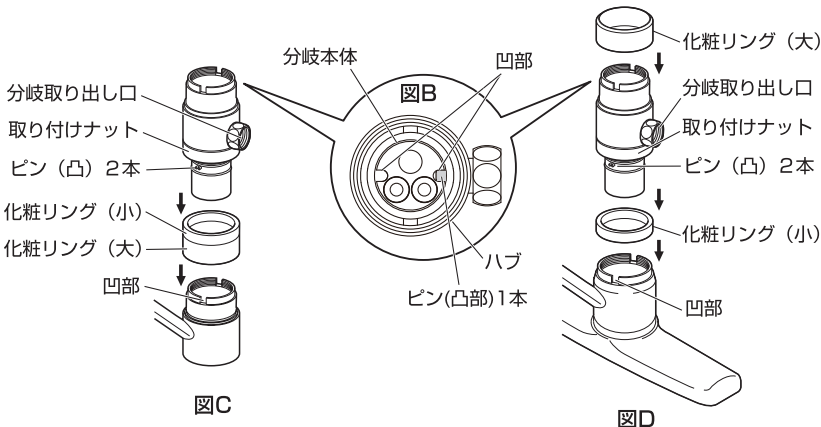
5-3：分岐アダプター本体下部にパッキンがついていることを確かめください。(2個)

5-4：図Bのように、分岐アダプター内部の分岐本体凹部に、ハブ内部のピン凸部(1本)が確実ににはめ込まれているか確認してください。

(お願い：はめ込まれていない場合は、分岐アダプター水栓本体凹部に、ハブ内部のピン凸部(1本)がはめ込まれるように押し入れてください。)

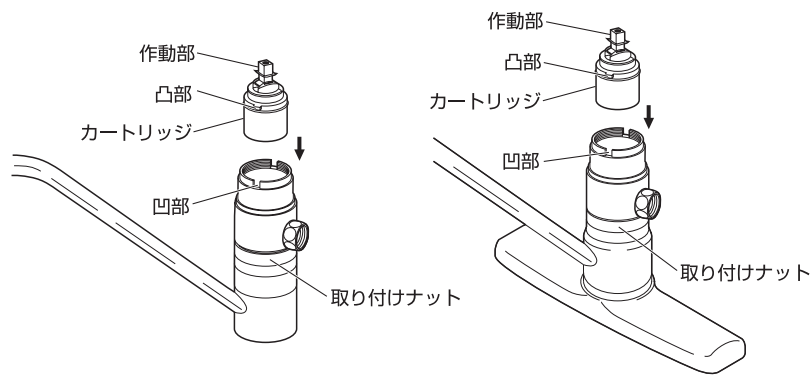
5-5：分岐アダプターのピン凸部(2本)を手前にして、水栓本体の凹部手前に最後まで音がするまではめ込み、取り付けナットを手締めで、時計方向に回して、締まるまで、締め込む。

(水栓と分岐水栓の外径が機種によって異なりますが施工上問題はありません。)



6. カートリッジを取り付ける。

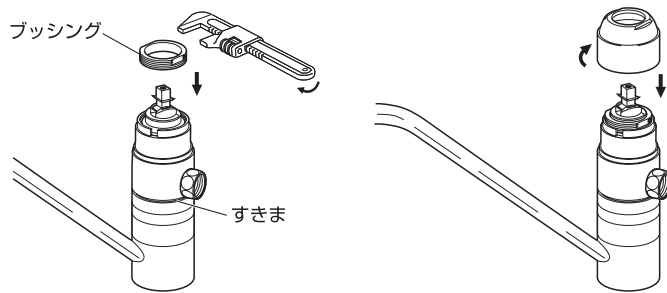
カートリッジの下部にパッキン（3個）がついていることを確かめ、分岐アダプター水栓内部にある、接続部穴（3個）とのそれぞれの穴がすべて合わさるようにし、分岐アダプターの凹部にカートリッジの凸部をしっかり最後まではめ込みます。



7. カバー・ブッシングを取り付ける。

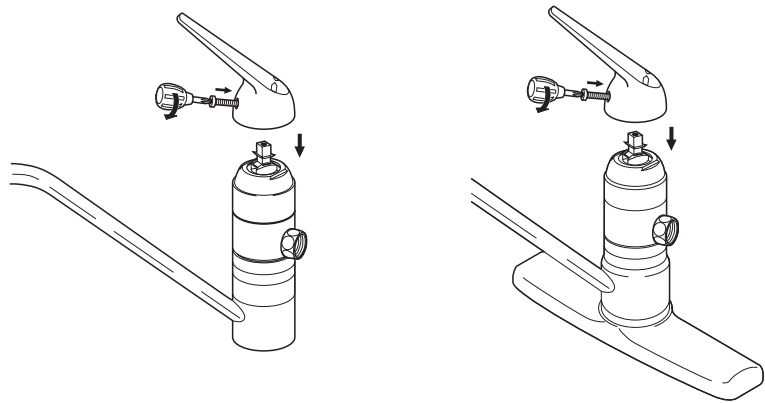
7-1：分岐アダプター水栓内部のネジ部にブッシングをレンチ等で時計方向に回してねじ込む。
7-2：手でカバーを持ち、ブッシングに時計方向に回してねじ込む。

（分岐アダプターの施工完了後にハブと取り付けナットの間に2mm～5mmのすきまができますが、施工上問題はありません。）



8. レバーを取り付ける。

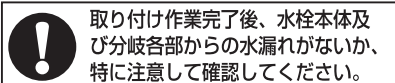
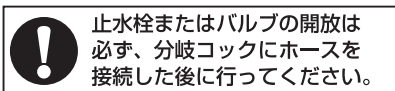
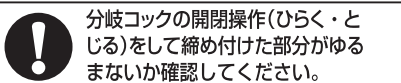
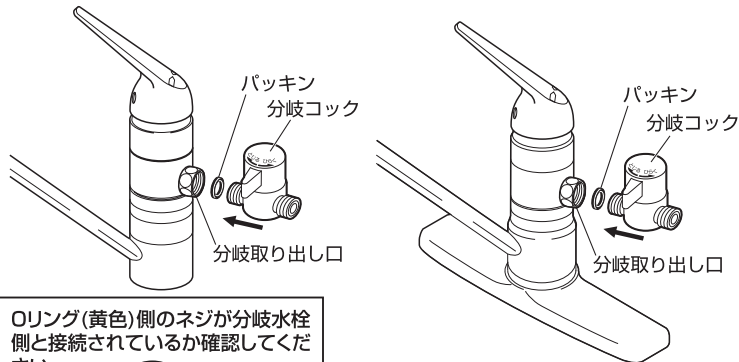
カートリッジの作動部にレバーを差し込み、プラスドライバーにてビスで固定する。



9. 分岐接続を行う。

注意：分岐コックの接続を行う前に接続する側の機器にはホースの接続が行われているか確認してください。

分岐取り出し口にパッキンと一緒に分岐コックを取り付ける。



施工について 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- 施工は、水道法、その他の関係する法規などに従って行ってください。

用語および記号の説明

- 注意** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- ⚠ ……「注意しなさい!」（上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）
- 🚫 ……「してはいけません!」（一般的な禁止記号です。）
- 🔧 ……「分解してはいけません!」
- 📢 ……「指示通りにしなさい!」（一般的な行動指示記号です。）

⚠ 注意

- 凍結のおそれのある所への設置はお避けください。
※水漏れのおそれがあります。
- 分岐アダプター取り付け完了後、水栓本体と分岐アダプターとの間から水漏れが無いかよく確認してください。
- 分岐アダプターおよび同梱されてる分岐コックは絶対に分解しないでください。
※故障・破損のおそれがあります。
- 止水栓またはバルブの開放は必ず分岐コックに給水ホースを接続した後、行ってください。
- 分岐アダプターを取り付ける場合、必ず専用の工具等を使って取り付けてください。
※専用の工具以外で、取り付けされると傷をつける場合があります。
- 水栓本体のカバー・ブッシング、カートリッジ押さえを取り外し、取り付けを行う時には必ず水栓本体が回っていたり、配管がねじれていない事を確認してください。
※破損・水漏れのおそれがあります。
- 施工前後に止水栓またはバルブの開放状態のままで分岐アダプター・水栓金具等の分解・取り外すような行為は行わないでください。
※傷害・物損・故障・水漏れ等のおそれがあります。
- 分岐アダプターの改造・仕様変更は行わないでください。
※分岐アダプター・接続する機器等の故障につながるおそれがあります。
- 水栓金具のカートリッジは落したり、分解しないでください。
※水漏れ・取り付けができなくなるおそれがあります。